

# 第 10 回 番組審議会議事録

1. 開催日時 平成 24 年 10 月 3 日 (水)
2. 開催場所 Y 2 ぷらざ 3 階 会議室
3. 委員出席 委員総数 6 名  
出席委員数 6 名

出席委員	斎藤 和夫	委員長
	岡部 えり子	副委員長
	小松 恵里子	委員
	佐々木 隆一	委員
	鈴木 信好	委員
	土田 百合子	委員

◎横手コミュニティ FM 放送株式会社

出席者 10 名

奥山 和彦	代表取締役社長
打川 敦	取締役専務
高橋 雅博	総務局長
小笠原 豊	制作営業局長
檜尾 正	編成部長
柴田 優子	制作部長
高橋 潔	総務部長
原田 美桜	番組審議会事務局

#### 4. 議題

- (1) 10月課題審議 審議番組『グーグーらじお』  
(9月4日火曜日 午前10時00分～午後1時30分 放送分)
- (2) その他

#### 5. 審議事項

##### (1) 10月課題審議

##### ① 審議番組『グーグーラジオ』について

- ・スポンサーからの案内文書以上のプラスの分のお話だろうと思われる部分の紹介が、非常に楽しく、おいしそうで、食べてみたくなるような話の内容で、店内の配置も目に見えるような案内だった。
- ・11時30分からの「横手でとれた野菜」の話の中で、「キンシウリと●●●カボチャ」の、●●●の部分が早口で分かりにくかった（FMアナではなかったのでは——）
- ・アナウンスの話しが聞きやすく、うまくなった感じは良いが、少し気になることがある。「ききます。」「そうです。」と、「す。」で終わりきる言葉が多くあるが、「す。」でしっかり切って終われば言葉はキレイだが、「す。」で終わらず、「すゥ」と小さく「ゥ」と母音が入ってのぼした言い方があるのが気にかかる。話し言葉としてクセだったら直した方がよいのではないか。
- ・ランランランチを聞いておいしそうだなと思っても、どこのお店か分からないまま終わってしまうことがある。最後にもう1度お店の名前を言うようにしてほしい。
- ・話題の持って行き方や、曲の紹介が、とてもうまい。
- ・曲の説明をしてから曲を流して下さるので、発見がある上、新しい曲を自分で仕入れるきっかけになる。
- ・1時間ごとにパーソナリティが自分の名前を言って挨拶をしていたが、その名前が聴き取れなかった。
- ・少し鼻にかかった声だが、やさしい声でくせもなく、好感がもてる。さすがプロだなあと思った。
- ・番組内で流す曲の数が多くなったと感じた。その中で、私の知っている曲は1曲しかなかった。どの年代がターゲットの番組なのか。今回の選曲は、若者から30代向けだったと感じた。50代の私には個人的には合わない選曲だった。
- ・「ランランランチ」は、いつも同じお店がピックアップされていると知り合いのリスナーから指摘された。紹介されるお店の順番が同じだと、飽きられて放送を聴かれなくなってしまうのではないか。
- ・ラーメン男寿狼の「だんじゅうろう」が、「さんじゅうろう」と聞こえた。はっきりした発音の放送を心がけてほしい。
- ・全体的に慣れた話し方だが、番組の最後に、とちってしまっていたのが残念。

- ・「ランランランチ」の中に、「鶏骨ラーメンが好きすぎてスタッフになった」という話があったが、そういう一面を知ることができると、ラジオを聴くのが楽しいと思える。
- ・パーソナリティがすごく聞きやすい明るく落ち着いた声で、ほとんど噛まない上、言い直しやエー、ンーが無い。
- ・最初の1時間の間で噛んだのは4回。しかもほとんど気にならない。明らかな言いなおしは丈屋食堂のパーコー麺の昼と夜のみ。
- ・「ラジオで漢字を覚えよう」についてだが、9月4日放送のNo.148はあまりいい出来の日ではないので赤面の至りである。
- ・「父さんはじまってらよ〜」という議会CMの好感度がバツグンである。あれは有料CMなのか。
- ・ヤマザキSHOPタカドメ酒店へのインタビューでは、日本酒そのものが飲まれなくなっている現状への何かコメントが欲しかった。
- ・ひやおろしのシーズン等の説明があればよかった。若い人は日本酒を飲まない、知らない。
- ・「ふつうにスーパーで売っている酒」という言われ方をよくするが、スーパーの方がそのへんの酒屋よりよっぽど勉強している。
- ・「とっぴんぱらりのプー」や「ようこそ図書館へ」など、地域のFM局としての役割をよく考えた番組構成になっていて感心する。
- ・13時からの音楽コーナーの選曲は、私には合わなかった。
- ・ぐーぐーラジオに関しては言うことがない。
- ・声が聞きとりやすく、やさしく、心に響いてくる。
- ・しゃべりと音楽の間に間があった時に、何かあったのかな、とってしまった。間がちょうどいい時と長すぎる時とがある。
- ・「よこてミュージックジャンキーズ」のCMなど、子どもの声が流れると、すごく癒される。
- ・議会（一般質問）の話もしていたが、反響はどうなのだろうと思った。
- ・「みんなの情報コーナー」で、横手市史のパネル編纂についての情報があったが、最後に開催場所をもう1度言って欲しいと感じた。そうした方が、より分かりやすく、行ってみようという気持ちになる。
- ・選曲に関しては、洋楽が多いと感じた。私自身はいいなと思ったが、お昼の時間帯は高齢者のリスナーが多いのではないだろうか。リスナーの年齢層を考慮すべきではないか。

## <会社側からの回答>

- ・アナウンス研修は定期的に行っている。
- ・ニュースやタウンメッセージの原稿の読み方は、以前の放送番組審議会でも指摘されている。
- ・放送前に読み方の指示には努めているが、完全には出来ていない。今後も指導を続ける。
- ・各パーソナリティには、今後も、はっきりと話すように指導を続けていく。
- ・選曲に関しては、50代以上の方を主なターゲットとして、考えていきたい。
- ・ランランランチは契約した有料のものであるが、順番をランダムにしたりなど、飽きさせないよう工夫はできると思う。
- ・武藤綾子さんのしゃべりを、他のパーソナリティに今後どう生かしていけるか、考えていきたい。
- ・ランランランチをはじめ、情報の内容が、固定化している気がする。
- ・人の生活サイクルはほぼ一定であるから、いつも同じ時間に車に乗っていてラジオを聴いている場合、いつも同じ放送をしている、という印象を受け得る。
- ・できるだけ、今日の情報や今週の情報をピックアップして放送するようにしたらいいのではないかな。
- ・日替わりの原稿を作って読むようにすればいいのではないかな。
- ・情報の固定化に関する問題の解決には、営業や編成も関わってくるため、各部署での検討が必要である。
- ・一般質問の放送への反響だが、一般質問のやりとりを聴くことができ嬉しいという話はいただいた。一般質問を全部放送している訳ではないが、クレーム等もないため、今後も放送を続けていきたい。
- ・「教えて！横手市議会」なども、分かりやすいという意見をいただいている。今後も、もっと聴いてもらえるように努力をしていきたい。
- ・「キンシウリと●●●カボチャ」の、●●●の部分、「そうめん」である。お話して下さっている方は、フードコーディネーターの山田さんである。
- ・各パーソナリティで最後にもう1度お店の名前を繰り返すなどして、より分かりやすい放送をしていきたい。
- ・アナウンスに関しては、研修をして対応していく。
- ・議会のCMは、有料ではない。これからも聞いてもらえるCMづくりをしていきたい。
- ・話の引き出し方など、インタビューについての勉強を重ねていきたい。
- ・午後1時から1時半はテーマを決めての音楽コーナー。その時のテーマに合わせた選曲を各パーソナリティが行っている。

## 6. 意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページ（URL）への掲載

公表の案内 議事の概要

公表年月日 平成24年 月 日

## 7. 次回審議番組

「**横手トピックス**」（毎週日曜日 午前9時～午前9時30分放送）